

沈没家族 劇場版 (2018)

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 90分

初公開日 2019/04/06

公開情報 ノンデライコ

【解説】

バブル経済崩壊後の1995年。東京・東中野に住むシングルマザーの加納穂子は、1歳になる息子・土を共同で育ててくれる“保育人”を募集するビラをまき始める。こうして集まった10人ほどの若者たちが共同で土を育てていく。やがて、この共同保育の試みは“沈没家族”と名付けられ、土は何人もの大人たちに面倒を見られながらスクスクと育っていった。本作は成長した加納土が自ら監督を務め、母の型破りな人生と思いを見つめるとともに、かつての沈没家族の人々と再会して話を聞き、沈没家族という取り組みの全貌に迫ることで、家族のかたちについて改めて問い直していくドキュメンタリー。元々は大学の卒業制作作品だったが、PFFアワード2017審査員特別賞をはじめ各方面で評判を呼び、再編集を経て「劇場版」として一般公開が実現。

【クレジット】

監督 加納土

撮影 加納土

編集 加納土